



市の木 ラカンマキ

# とうがね 議会だより

第139号 平成21年5月1日 発行  
発行 東金市議会  
〒283-8511  
東金市東岩崎1番地1  
電話 0475(50)1181  
発行人 東金市議会議長 石渡徹男

## 議長に石渡徹男氏、 副議長に布施栄亮氏を選出

東金市議会改選後初の市議会臨時会が、去る4月14日に開かれました。この臨時会において、正副議長の選任などが行われました。なお、臨時会の詳細は8月1日発行予定の議会だよりでお知らせします。



東金市議会  
議長  
石渡 徹 男



東金市議会  
副議長  
布施 栄 亮

## 平成21年第1回 東金市議会定例会

### 平成21年度東金市一般会計予算など 28議案を可決

平成21年第1回東金市議会定例会は、2月9日から3月2日までの22日間の会期で開かれました。本定例会では、市長提出の28議案のうち、第10号議案及び第28号議案が訂正され、すべて可決されました。また、継続審査となっていた陳情1件は再び継続審査となりました。

市政に関する一般質問には、各会派の代表質問に4名、個人質問に3名が登壇し、新年度当初予算や地域医療など本市の抱える課題について活発な議論が行われました。

### 市長提出議案

◆第1号議案 東金市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定  
◆第2号議案 平成21年度における市税の納期の特例に関する条例の制定

用に関する法律」により、本市条例・規則等に基づく申請、届出その他の手続きにおいて、書面による手続きに加え情報通信技術の利用による手続きを可能にすることについて

- ◆第3号議案 東金市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について  
平成20年度の人事院勧告を受け、国家公務員の勤務時間が1週間当たり38時間45分に改定されたことに伴い、国の制度に合わせた制度とすること等を目的として、「東金市職員の給与に関する条例」、「東金市職員の勤務時間、休暇等に関する条例」及び「東金市職員の育児休業等に関する条例」の関係規定について所要の整備を図るためのもの。  
(原案可決・賛成多数)
- ◆第4号議案 東金市老人福祉センター設置管理条例の一部を改正する条例の制定について  
「福祉センター運営委員会」の委員に欠員が生じた場合において、当該委員会の運営に支障の生ずることがないよう、当該委員会の定数規定について所要の整備を図るためのもの。  
(原案可決・賛成多数)
- ◆第5号議案 東金市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
求名駅前地区が、本年1月13日をもって都市計画法の地区計画区域として決定したことに伴い、当該地区計画の実現を担保するための制限規定を整備するためのもの。  
(原案可決・全員賛成)
- ◆第6号議案 東金市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について  
福岡地区農業集落排水処理施設の供用を平成21年4月1日から開始するに当たり、当該施設の設置について所要の整備を図るためのもの。  
(原案可決・全員賛成)
- ◆第7号議案 東金市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について  
本市における情報公開制度の健全な発展の確保を図るべく、受益者負担の観点から開示請求により発生する費用の一部について適正な負担を求めると等について、必要な事項を定めるためのもの。  
(原案可決・賛成多数)
- ◆第8号議案 東金市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について  
サービス利用者の増加、介護報酬の引き上げなどにより、平成21年度以降の介護給付費の増大が予想されるなか、本市介護保険事業における保険料率を、介護保険法第129条第3項に定める「おおむね3年を通じ財政の均衡を保つことができるとするもの」とするため、介護給付費準備基金からの繰入れを行うものとし、あわせて平成21年度から平成23年度までの第1号被保険者の保険料の基準月額を減額改定すること、及びこれまで市の独自事業として実施してきた「ケアタクシー事業」を「市町村特別給付」の対象とすることについて、関係規定を整備するためのもの。  
(原案可決・賛成多数)
- ◆第9号議案 東金市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について  
「統計法」の全部改正及び「統計報告調整法」の廃止がなされ、平成21年4月1日から施行されることに伴い、同法の規定を引用する関係規定について所要の整備を図るためのもの。  
(原案可決・賛成多数)
- ◆第10号議案 市長等の給料及び職員給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
人件費削減を目的とした取組のひとつとして、現在実施している特別職、教育長及び管理職手当受給者の給与の減額を更に1年間延長するためのもの。  
総務常任委員会において、平成23年3月31日までの2年間の延長には問題があるとの指摘があり否決したが、後日議案が訂正（平成22年3月31日までの延長）され、再審査のうえ可決した。  
(原案可決・賛成多数)
- ◆第11号議案 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について  
千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

◆第12号議案  
市道路線の変更  
市道2路線について、路線の変更をしようとするもので、市道3289号線の一部廃止に伴うもの。  
(原案可決・全員賛成)

◆第13号議案  
平成20年度東金市一般会計補正予算(第10号)について  
既定の予算額177億2,266万7千円から歳入歳出それぞれ1億4,103万4千円を減額し、予算の総額を175億8,163万3千円としようとするもの。主要内容は、歳入で国庫支出金2,150万6千円、市債220万円の増額、配当交付金2,110万3千円、地方消費税交付金1,186万9千円、自動車取得税交付金2,956万9千円、県支出金2,350万6千円を減額、歳出で民生費4,479万円、農林水産業費3,472万6千円、土木費4,099万4千円を減額。  
(原案可決・賛成多数)

◆第14号議案  
平成20年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について  
既定の予算額63億1,300万8千円から歳入歳出それぞれ1億1,244万9千円を減額し、予算の総額を62億55万9千円としようとするもの。主要内容は、歳入で国庫支出金2,360万5千円、諸収入6,999万9千円を増額、療養給付費等交付金6千万円、前期高齢者交付金4,438万5千円、共同事業交付金4千万円を減額、歳出で共同事業拠出金844万7千円を増額、保険給付費1億616万6千円、老人保健拠出金680万円、保健事業費1,127万2千円を減額。  
(原案可決・賛成多数)

◆第15号議案  
平成20年度東金市老人保健特別会計補正予算(第2号)について  
既定の予算額3億3,358万3千円から歳入歳出それぞれ256万1千円を減額し、予算の総額を3億3,102万2千円としようとするもの。歳入で国庫支出金1,246万5千円、県支出金247万6千円、一般会計からの繰入金247万6千円を減額、支払基金交付金1,86万6千円、第三者納付金299万円を増額、歳出で予算の調整のため、予備費256万1千円を減額。  
(原案可決・全員賛成)

◆第16号議案  
平成20年度東金市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について  
既定の予算額18億3,155万8千円に歳入歳出それぞれ2億9,055万円を増額し、予算の総額を20億9,370万8千円とし、主に公債費負担の軽減対策として、公的資金補償金免除繰上償還を実施し、低利な市債へ借換えようとするもの。歳入で分担金及び負担金799万6千円、繰越金409万9千円、市債3億450万円を増額、繰入金2,600万円を減額、歳出で事業費1,210万3千円を減額、公債費3億271万9千円を増額。予算調整のため、予備費6万6千円を減額。  
(原案可決・賛成多数)

◆第17号議案  
平成20年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について  
既定の予算額28億5,051万1千円から歳入歳出それぞれ590万9千円を減額し、予算の総額を27億9,142万2千円としようとするもの。歳入で国庫支出金1,247万7千円、支払基金交付金1,055万2千円、県支出金95万5千円、繰入金277万2千円を減額、諸収入11万7千円を増額、歳出で総務費290万9千円、基金積立金126万3千円を増額、地域支援事業費601万8千円、予備費406万3千円を減額。  
(原案可決・賛成多数)

◆第18号議案  
平成20年度東金市下水道事業特別会計補正予算(第5号)について  
既定の予算額18億3,155万8千円に歳入歳出それぞれ2億9,055万円を増額し、予算の総額を20億9,370万8千円とし、主に公債費負担の軽減対策として、公的資金補償金免除繰上償還を実施し、低利な市債へ借換えようとするもの。歳入で分担金及び負担金799万6千円、繰越金409万9千円、市債3億450万円を増額、繰入金2,600万円を減額、歳出で事業費1,210万3千円を減額、公債費3億271万9千円を増額。予算調整のため、予備費6万6千円を減額。  
(原案可決・賛成多数)

◆第19号議案  
平成20年度東金市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)について  
既定の予算額13億3,775万3千円から歳入歳出それぞれ1億2,262万5千円を減額し、予算の総額を12億1,512万8千円としようとするもの。歳入で分担金及び負担金332万5千円、県支出金6,050万円、繰入金1,900万円、市債3,980万円を減額、歳出で事業費1億499万1千円、公債費1,757万7千円を減額。  
(原案可決・賛成多数)

◆第20号議案  
平成21年度東金市一般会計予算について  
予算の総額を17億4千円とし、さらに継続費、債務負担行為、地方債の内容等について定めるもの。予算総額は、前年度に比べ3億2千万円の減額、1.8%の減率。(本年度当初予算の概要については、広報5月1日号をご覧ください。)  
(原案可決・賛成多数)

◆第21号議案  
平成21年度東金市国民健康保険事業特別会計予算について  
予算の総額を62億9,074万7千円と定めようとするもので、前年度に比べ5,552万3千円の増額、0.9%の増率。主要内容は、歳入で国民健康保険税18億136万9千円、国庫支出金16億4,243万3千円、前期高齢者交付金8億8,091万4千円、県支出金2億9,646万6千円、共同事業交付金7億8,800万円、繰入金5億6,189万5千円、他会計繰入金1億1,964万7千円、歳出で保険給付費40億5,559万8千円、後期高齢者支援金等9億1,800万円、介護納付金3億5,501万4千円、共同事業拠出金7億9,501万4千円。  
(原案可決・賛成多数)

◆第22号議案  
平成21年度東金市老人保健特別会計予算について  
予算の総額を2億558万3千円と定めようとするもので、平成20年4月から後期高齢者医療制度が始まり、本会計で管理する医療給付が旧老人保健の過誤分等のみであることから、前年度に比べ2億9,010万2千円の減額、91.9%の減率。主要内容は、歳入で国庫支出金225万9千円、一般会計繰入金1,514万3千円、繰越金787万2千円、歳出で医療諸費2,357万9千円。  
(原案可決・賛成多数)

◆第23号議案  
平成21年度東金市後期高齢者医療特別会計予算について  
予算の総額を16億6,070万2千円とし、さらに継続費、地方債の内容等について定めようとするもの。予算総額は、前年度に比べ5,214万5千円の増額、3.2%の増率。主要内容は、歳入で後期高齢者医療保険料2億7,479万8千円、負担金225万2千円、使用料及び手数料3億5,442万4千円、国庫支出金2億75万9千円、繰入金9億2,400万円、繰越金1,500万円、市債1億6,420万円、歳出で事業費6億7,009万円、公債費9億8,372万5千円。  
(原案可決・賛成多数)

◆第24号議案  
平成21年度東金市介護保険事業特別会計予算について  
予算の総額を27億9,100万円と定めようとするもので、前年度に比べ5千万円の増額、1.8%の増率。主要内容は、歳入で保険料5億330万円、国庫支出金6億630万9千円、支払基金交付金7億7,671万5千円、県支出金3億9,132万6千円、繰入金5億1,286万4千円、歳出で総務費1億4,135万6千円、保険給付費25億8,018万8千円、地域支援事業費6,342万2千円。  
(原案可決・賛成多数)

◆第25号議案  
平成21年度東金市下水道事業特別会計予算について  
予算の総額を16億6,070万2千円とし、さらに継続費、地方債の内容等について定めようとするもの。予算総額は、前年度に比べ5,214万5千円の増額、3.2%の増率。主要内容は、歳入で後期高齢者医療保険料2億7,479万8千円、負担金225万2千円、使用料及び手数料3億5,442万4千円、国庫支出金2億75万9千円、繰入金9億2,400万円、繰越金1,500万円、市債1億6,420万円、歳出で事業費6億7,009万円、公債費9億8,372万5千円。  
(原案可決・賛成多数)

◆第26号議案  
平成21年度東金市農業集落排水事業特別会計予算について  
予算の総額を4億1,757万6千円とし、さらに地方債の内容等について定めようとするもの。予算総額は、前年度に比べ9億2,017万7千円の減額、68.8%の減率。主要内容は、歳入で分担金及び負担金2,635万5千円、使用料及び手数料3,261万8千円、県支出金4,840万円、繰入金2億2,700万円、繰越金1千万円、諸収入1,350万2千円、市債5,970万円、歳出で事業費2億1,887万8千円、公債費1億9,338万3千円。  
(原案可決・賛成多数)

◆第27号議案  
平成21年度山武郡市予防接種健康被害調査特別会計予算について  
予算の総額を14万9千円と定めようとするもので、前年度と同額。  
(原案可決・全員賛成)

◆第28号議案  
平成21年度東金市ガス事業会計予算について  
平成21年度の業務予定量を年度末供給戸数1万3,943戸、年間供給ガス量1,542万9立方メートルと定め、予算第3条の収益的収入及び支出の予定額について、収入を13億8,219万4千円、支出を12億4,384万4千円と定めようとするもの。主要内容は、収入で製品売上12億7,898万5千円、支出で売上原価7億1,757万円、供給販売費及び一般管理費3億9,651万1千円。  
予算審査特別委員会において、ガス事業民営化に関する検討を行うために職員2名をガス課に増置することに問題があるとの指摘があり否決したが、後日議案が訂正(職員2名分の給与費等の減額)され、再審査のうえ可決した。  
(原案可決・賛成多数)

陳 情

☆陳情第33号  
合併協議開始に関する陳情  
【継続審査分】(審議未了)

議員の任期満了により、継続審査となった陳情は審議未了になりました。

平成21年第1回(3月)東金市議会定例会に通告された一般質問の項目

要旨	◎は質問者	(通告順に掲載)	会派状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度当初予算について</li> <li>協働のまちづくりについて</li> <li>入札制度について</li> <li>ふるさと納税について</li> <li>一部事務組合の負担金について</li> <li>各種団体の補助金について</li> <li>地域医療及び地域医療センターについて</li> <li>乳幼児医療について</li> <li>予防接種について</li> <li>ガス事業の今後の拡張等について</li> <li>義務教育施設の改修について</li> <li>校内暴力について</li> <li>給食費について</li> <li>教育委員会での指導体制について</li> </ul>	◎石塚	田邊 渡石古 藤岸 山戸	地域みらい研究会 (代表質問) 明夫 樹男一己男一夫 一直徹 公克 利恵英
<ul style="list-style-type: none"> <li>市長就任12年目の抱負と反省について</li> <li>新年度予算について</li> <li>収税について</li> <li>緑花木センターについての市の考え方について</li> <li>認定農業者について</li> <li>介護保険認定について</li> <li>排水路整備について</li> <li>市道整備について</li> <li>1市1町地域医療センターの取組状況について</li> </ul>	◎大宮	野山 戸	蒼政会 (代表質問) 政 廣博進
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度の予算と重点事業について</li> <li>東金市の将来計画について</li> <li>安全・安心のまちづくりについて</li> <li>地域医療センターについて</li> <li>地盤沈下と地下水汲み上げについて</li> <li>ペット霊園の設置について</li> <li>教育現場について</li> </ul>	◎早	倉野	東政会 (代表質問) 治 敬 夫 文 誠
<ul style="list-style-type: none"> <li>施設命名権について</li> <li>定額給付金について</li> <li>国際交流について</li> <li>働きやすい環境作りの子育て支援について</li> <li>子育て応援特別手当について</li> <li>スクールバスについて</li> <li>小中学校聴講生制度について</li> <li>成人式について</li> <li>教育委員会の使命と役割について</li> <li>自然エネルギーの活用について</li> <li>地域ブランド(特産品など)について</li> <li>今後の農業施策について</li> <li>禁猟区域について</li> <li>地域医療及び地域医療センターについて</li> <li>妊婦健診について</li> </ul>	◎中	竹丸 施	公明党 (代表質問) 知子 子亮 真悦 栄
<ul style="list-style-type: none"> <li>東金市行政における自己評価について</li> <li>財源確保とムダ・損失等の検証と課題について</li> <li>新規事業、縮減・廃止事業について</li> <li>決算、市民要求、他自治体との比較と予算編成について</li> <li>財政健全化に向けた基本方針と見通しについて</li> <li>1市1町地域医療センターについて</li> <li>(1)赤字体質・構造、医師・看護師等の人材について</li> <li>(2)地域の医療ニーズについて</li> <li>(3)地域医療センターの広報について</li> <li>地域医療について</li> <li>(1)救急医療の現状について</li> <li>(2)地域における公的病院と医療資源について</li> <li>今の行政の課題について(保健、福祉、医療)</li> <li>経済、雇用状況と対策について</li> <li>若者、女性、障がい者の雇用対策について</li> <li>中小企業退職金共済、小規模企業共済の加入状況と対策について</li> </ul>	◎水	口	社会民主党 (個人質問) 剛
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療及び地域医療センターについて</li> <li>循環バスについて</li> <li>(1)豊成地区循環バス運行に向けた進捗状況について</li> <li>(2)交通弱者の足の確保について</li> <li>小中学校の耐震化について</li> <li>小学校6年生までの子どもの医療費無料化について</li> </ul>	◎前	田京 子	日本共産党 (個人質問)
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療センターについて</li> <li>(1)業務委託について</li> <li>(2)医師確保について</li> <li>(3)経営赤字の財政対策について</li> <li>(4)1市1町地域医療センター建設計画の中止について</li> <li>国保税、介護保険料の値下げについて</li> </ul>	◎田	辺	日本共産党 (個人質問) 博

会派状況は平成20年4月10日現在

# 市政に関する一般質問

## 地域医療

**問** 地域医療及び地域医療センターについて

(鎌倉 石田 明)

建設は多くの市民が待ち望んでいると思うが、病院の建設、運営・維持はいかに多額の費用がかさみ大変であるか理解している。病院事業に対する直接の費用負担、現在行われている事業への影響及び新たな市民負担について伺いたい。

**答** 地域医療センター

現在の病院事業では、現在の病院事業である成東病院の負担金の範囲で収めていくことが大前提である。県の試案もその形での提案だが、検証シミュレーションでも課題が多く指摘され、その解決の道筋をつけながら計画を進めていく必要がある。市の財政に大きな負担をかけないためには、自立的経営ができる病院という部分を中心に据えていかなければならないと考えており、市の個々の施策も見直しながら、市民や民間にできるものは、小さな行政の形

については、財政負担は、現在の病院事業である成東病院の負担金の範囲で収めていくことが大前提である。県の試案もその形での提案だが、検証シミュレーションでも課題が多く指摘され、その解決の道筋をつけながら計画を進めていく必要がある。市の財政に大きな負担をかけないためには、自立的経営ができる病院という部分を中心に据えていかなければならないと考えており、市の個々の施策も見直しながら、市民や民間にできるものは、小さな行政の形

**問** 地域医療について

(社会民主党 水口 剛)

山武地域の救急医療の現状、公的病院と医療資源について伺いたい。

**答** 平成20年1月から12月の救急搬送者数は、7,282件で、管内での収容が4,152件、57.02%、管外が3,130件、東金病院10名、大網病

院13名、成東病院20名、東陽病院6名。平成19年度の決算状況は、成東病院1,618件、大網病院796件、高根病院123件、九十九里病院199件(10月から12月)で、合計3,294件となっている。

地域の医療資源は、病院3施設、診療所29施設、歯科30施設である。公的病院については、受診状況は平成20年4月から12月までの月平均の患者数と東金市民の割合が、東金病院3,890人、47.6%、成東病院9,901人、26%、大網病院5,432人、8%、東陽病院2,341人、0.4%。常勤医師数は、東金病院10名、大網病

院13名、成東病院20名、東陽病院6名。平成19年度の決算状況は、成東病院1,618件、大網病院796件、高根病院123件、九十九里病院199件(10月から12月)で、合計3,294件となっている。

地域の医療資源は、病院3施設、診療所29施設、歯科30施設である。公的病院については、受診状況は平成20年4月から12月までの月平均の患者数と東金市民の割合が、東金病院3,890人、47.6%、成東病院9,901人、26%、大網病院5,432人、8%、東陽病院2,341人、0.4%。常勤医師数は、東金病院10名、大網病

院13名、成東病院20名、東陽病院6名。平成19年度の決算状況は、成東病院1,618件、大網病院796件、高根病院123件、九十九里病院199件(10月から12月)で、合計3,294件となっている。

地域の医療資源は、病院3施設、診療所29施設、歯科30施設である。公的病院については、受診状況は平成20年4月から12月までの月平均の患者数と東金市民の割合が、東金病院3,890人、47.6%、成東病院9,901人、26%、大網病院5,432人、8%、東陽病院2,341人、0.4%。常勤医師数は、東金病院10名、大網病

## 一般行政

**問** 東金市の将来計画について

(東政会 早野 誠)

来年度は第3次基本計画の策定準備が予定されている。平成23年から5年間の施策体系を明確にする計画の中でぜひとも市民が安心できる明るいビジョンを示していただきたいが、そのことについて考えを伺いたい。

**答** 厳しい財政状況は

**問** 施設命名権について

(公明党 中丸悦子)

この制度の目的は、自治体が新たな財源を確保するため、施設命名権を企業に販売し、その契約によって収入を得るもので、地域貢献として企業のイメージアップも図れる。企業と市にとってメリットがあり、この導入を検討してはどうかと考えているが、見解を伺いたい。

**答** 施設命名権の売却は幾つかの自治体で実施して収益を上げてい

※ 紙面の都合上、代表質問、個人質問の一部について要旨を掲載しています。詳細については、図書館・中央公民館及び市役所情報公開コーナーにて「会議録」の閲覧、または、東金市ホームページより会議録検索システムでご覧ください。(6月上旬発刊・掲載予定)  
会議録検索のホームページアドレス <http://www.city.togane.chiba.jp/gikaikaigiroku/>

る反面、このところの景気後退により更新が難しくなったり、応募がなく売却が頓挫しているというところもある。更新ができなくなると、施設の名称が元に戻り、せっかくできた親しみが薄れ、強い恐れもある。あわせて東金市の場合、市民からの公募によって名前をつけた施設も幾つかあり、開設後数年間経過する中で市民に親しみも出てきていると捉えている。命名権の売却は、市民の方々の親しみによる施設への宣伝効果や財源の確保、民間事業者への経済効果などの可能性について、総合的な観点から研究が必要だと思っ

る。福祉や健康分野はもとより、子どもたちの教育環境の整備や広域農道、河川の改修など、インフラ整備を維持し、また細やかに行政需要にこたえるべく編成に臨んだ。今後、財政困窮を現実迎えるが、5カ年計画の中間総括などの作業を経て、細かい経費や歳入についても各部署で精査しており、補助金、維持管理経費等の廃止や削減をし、対象や推移の確に見て、半面必要なことはその維持向上のための予算化や増額もするという視点も持つて予算案を形づくった。個々の事業や予算の検証、評価とともに、新たな歳入確保等を見据えて財政運営をよりよい方向に向けていきたい。

財政改革計画策定を求め、要望書を提出し、国保成東病院及び九十九里地域水道企業団は別に協議している。この結果、各団体ともに事務事業のあり方を検討するとともに、合理化、効率化を図り、負担金が削減された。具体的には、平成19年度決算と平成21年度予算の比較で、山武郡市広域行政組合が1、857万4千円、山武郡市広域水道企業団が1億635万1千円、東金市外三市町清掃組合が2、592万5千円、九十九里地域水道企業団が7、097万1千円、国保成東病院が6、124万1千円、それぞれ減額となった。

に近づけたが、恒常的な歳入が約4億5千万円減少したため、基金からの繰入金も前年度と同程度となり目標をオーバーした。最重要点である医療センター事業の推進のための経費、豊成小学校・源小学校の屋内体育館耐震改修工事、広域農道などのインフラ整備、田間土地画整理組合支援など方針に掲げた事項はもとより、福祉・健康分野などで必要な新規事業や予算も計上した。こういった中で、正気小学校の耐震建て替え事業は先延べをせざるを得なくなった。

ていくのとあわせて新たな財源確保の部分も含めながら、できるだけ前倒しして取り組みたいという考えである。平成20年度に設計した豊成小学校と源小学校の体育館の耐震補強工事は、平成21年度に予算計上し実施していく予定であり、その他に錦嶺小学校と福岡小学校の体育館の耐震補強工事が今後予定されている。それ以外の学校の体育館は、耐震上問題はないという診断結果である。学校施設の耐震診断の結果及び現在の平成27年までの耐震補強の工事改修計画等は、ホームページ上で公開している。

子どもたちや住民の命をどう考えているのか伺いたい。学校施設について、児童・生徒が1日の大半を過ごす活動の場であり、地域住民の避難場所としての役割を果たすということ、安全性の確保は重要である。正気小学校の耐震建て替え事業は、始めたとしても途中で続かなくなってしまう可能性も皆無ではないことから、市長査定で最後の最後まで何とかやれる方法がないか詰めたが、今回は断腸の思いで先送りをお願いする判断をした。

り、一時保育等の各種の子育て施策を実施し、働きやすく子育てしやすい環境の整備に努めている。更に、子育てしやすい環境の充実を図るために、現在、東金市次世代育成支援行動計画の後期計画策定のために、就学前及び小学生の保護者等に子育てに関するニーズ調査を実施している。この調査結果を参考にするとともに、次世代育成支援行動計画策定地域協議委員会等の意見を伺いながら、病後児保育の実施について後期行動計画の重点施策という位置づけの中で、早期実現に向けて努力できればと思っ

携して市内耕作放棄地の調査と、その対応策を検討している。確かに認定農業者への耕作放棄地の集積化は解消に基づく工事も中断せざるを得ない状況になっている。したがって、緊急性等を含めた重点課題の部分については、予算づけに限られ、例えば下水道等も計画となっていないエリアはできるだけ早く進めたいが、現状では本体の更新工事がまだ数年見越され、時期を見ながら取り組みを進めることを考えている。また、小排水路等への取り組みは現実的に困難な状況にあり、後の段階で幾らかでも前倒しできるように財政状況を確保することが今の最大のテーマだと思っ

性、重要性、地域特性を考慮して計画に基づいて今まで整備を進めてきたが、ここ数年は財政状況から年次計画に基づく工事も中断せざるを得ない状況になっている。したがって、緊急性等を含めた重点課題の部分については、予算づけに限られ、例えば下水道等も計画となっていないエリアはできるだけ早く進めたいが、現状では本体の更新工事がまだ数年見越され、時期を見ながら取り組みを進めることを考えている。また、小排水路等への取り組みは現実的に困難な状況にあり、後の段階で幾らかでも前倒しできるように財政状況を確保することが今の最大のテーマだと思っ

### 財 政

**問** 平成21年度当初予算について  
(幾多 繁 石田 明)

平成21年度予算は、単年度の事業費を圧縮するため、インフラ整備の分割施行、各種補助金のカットや事業の休止など、すべてにおいてカットや圧縮という感じがする。そこで、当初予算の基本的考え、政策的視点や特徴について伺いたい。

**答** 平成21年度は、限られた財源の中でも医療センター事業の推進を重点にし、加えて

**問** 一部事務組合の負担金について  
(幾多 繁 石田 明)

一部事務組合の負担金は減少傾向と聞いているが、他団体と比べると多額である。一部事務組合の負担金は精査され、鋭意削減を目指しているのか伺いたい。また、近年の状況を具体的に伺いたい。

**答** 山武郡市広域行政組合、山武郡市広域水道企業団及び東金市外三市町清掃組合には、予算編成に際し前年度決算額の5%の削減、予算案内定の段階で構成団体担当課長等への説明会の開催、及び行

**問** 平成21年度の予算と重点事業について  
(東政会 早野 誠)

平成21年度の予算編成の中で、12月議会の一般質問において概ね166億円とされている予算額がどうなったか。また、重点事業、特に医療機関の設置と教育施設の問題について伺いたい。

**答** 各部署から186億1千万円の歳出要求があったが、事業単位での取捨選択、実施時期の再考を視野に入れて検討した結果、予算規模は174億1千万円、借換債を差し引くと167億5千万円、予算編成の目標額

**問** 義務教育施設の改修について  
(幾多 繁 石田 明)

正気小学校の建て替えが先送りになったが、いつまで先送りするのか。また、今後義務教育施設の建て替え、改修にどのような取り組みでいくのか伺いたい。

**答** 正気小学校の建て替えは、設計や地質調査などを終えているが、建設に2カ年継続で取り組むとなると、平成21年度、22年度では対応な一般財源の投入は極めて難しいと判断をせざるを得なかった。公債費が平成20年度をピークに年々減っ

### 教 育

**問** 小・中学校の耐震化について  
(日本共産党 前田京子)

学校施設は、安心安全が確保されなければならぬ。東金市の耐震化率は52.4%と、全国・県の平均ともに下回り、山武市の耐震化率87.1%と比較しても大きく下回っている。そこで1点目に、危険校舎の耐震化について伺いたい。また、平成21、22年度に計画していた正気小学校の建て替えを「医療センター」の建設を最優先とし、財政困窮を理由に、子どもたちの命を先送りすることは理解できない。教育施設の耐震化を積極的に進め

べきで、2点目に、

### 福 祉

**問** 働きやすい環境づくりの子育て支援について  
(公明党 中丸悦子)

今や女性の多くが子育てをしながら働いているが、子どもが病气やけがで具合の悪い中、仕事や外出をしなければならぬことは身を切られるような思いである。熱は下がったがまだ外には出せない等の状況の中で、子どもを預かってくれる病後児保育の取り組みについて伺いたい。

**答** 現在、東金市においても母子家庭や共働き世帯は増加傾向にあ

### 産 業 振 興

**問** 認定農業者について  
(蒼政会 松戸 進)

近年、農業従事者の減少や高齢化などにより、耕作が行き届かず市内に遊休農地が増加してきており、周辺農地の耕作に悪い影響を与えている。認定農業者に遊休農地を集積していけば、遊休農地の解消につながるかと考えているが、市の考え方を伺いたい。

**答** 国は、耕作放棄地への対策を打ち出して解消に動き出しており、市ではその一環として、農業委員会と連

### 建 設

**問** 排水路整備について  
(蒼政会 松戸 進)

嶺南地区は排水路の整備が遅れており、雨水や台所の水の流が悪く、夏になると水は緑色になり、排水路も滞留している。予算が厳しいことはわかるが、市の中心部から離れた地域の排水路整備を今後どのように進めていくのか伺いたい。

**答** 小排水路等については各地区から要望書等も出されており、限られた予算の中で緊急

平成21年度  
議会編集委員会

委員長	布 施	栄 亮
副委員長	水 口	剛
委員	佐 竹 真 知 子	
	石 田 明	
	大 野 政 廣	

※お知らせ  
公職選挙法では、議員等は「選挙区内にある者に対し、いかなる名義をもってするを問わず、寄附をしてはならない。」とされていることから、東金市議会では、虚礼廃止を徹底すべく申し合わせています。